

LM・オーストラリア高配当株ファンド (年2回決算型)

運用報告書 (全体版)

第13期 決算日 2019年9月20日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2013年6月28日～2031年9月22日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日(原則として毎年3月20日及び9月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)」は、2019年9月20日に第13期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

当報告書に関するお問合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		株式組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金	み				
	円	分	金	%	%	%	百万円
9期(2017年9月20日)	14,281		0	2.2	82.1	13.9	35,093
10期(2018年3月20日)	13,467		0	△5.7	82.3	14.3	23,827
11期(2018年9月20日)	13,711		0	1.8	83.5	13.2	21,794
12期(2019年3月20日)	13,180		0	△3.9	83.8	13.0	19,910
13期(2019年9月20日)	13,328		0	1.1	84.8	13.0	22,380

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率
		騰	落			
	円	%	%	%	%	%
(期首) 2019年3月20日	13,180	—	—	83.8	—	13.0
3月末	13,168	△0.1	—	83.9	—	13.3
4月末	13,529	2.6	—	86.1	—	12.9
5月末	13,128	△0.4	—	85.5	—	13.1
6月末	13,403	1.7	—	86.1	—	12.8
7月末	13,704	4.0	—	85.8	—	13.1
8月末	12,675	△3.8	—	84.4	—	13.5
(期末) 2019年9月20日	13,328	1.1	—	84.8	—	13.0

(注) 騰落率は期首比です。

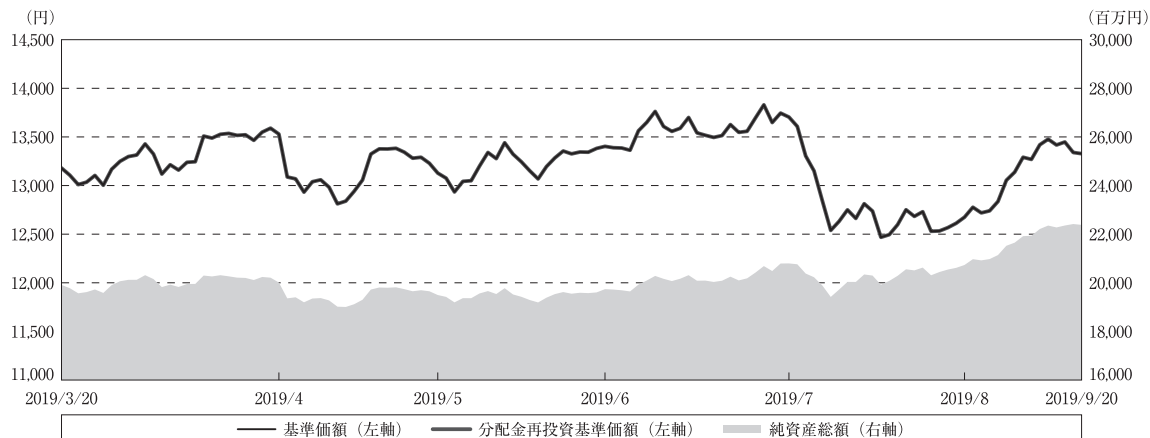
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年3月21日～2019年9月20日)



期 首：13,180円

期 末：13,328円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 1.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2019年3月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラスとなりました。株式要因については、保有銘柄からの配当を手堅く確保したことに加え、株式市場の上昇を受け価格要因もプラスとなりました。一方、為替要因については、豪ドル安・円高を反映しマイナス寄与となりました。

当期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

期の前半は、世界経済の減速懸念が後退し株式市場は強含みの展開となりました。その後も、2019年1-3月期の消費者物価指数（CPI）が予想を下回り、オーストラリア準備銀行（RBA）による利下げ観測が強まったことなどが、株価の下支えとなりました。

期の半ばは、オーストラリアの総選挙で予想外に与党・保守連合が勝利し、続投となるモリソン政権が市場寄りの経済政策を実行するとの期待感などから、株価は上昇しました。また、RBAによる利下げ観測が強まり、その後、利下げが決定されたことも、株価の押し上げ要因となりました。

期の後半は、米中貿易摩擦の激化懸念や世界経済の減速懸念などから、投資家のリスク回避姿勢が強まり、株式市場は下落しました。しかし、その後、豪雇用統計で雇用者数が予想を上回ったことや、米中貿易摩擦の緩和期待などを背景に、株価は持ち直す展開となりました。

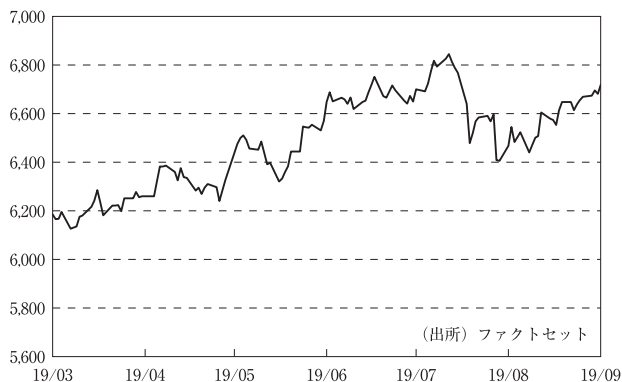
当期の豪ドル・円相場は、豪ドル安・円高となりました。

期の前半は、米中貿易協議の進展期待からリスク回避姿勢の後退に伴う円売りが優勢となり、豪ドルは対円で上昇しました。しかし、その後、RBAによる利下げ期待が高まったことや、米中貿易摩擦への懸念が再燃し投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。

期の半ばは、RBAによる利下げ観測が強まり、その後、利下げが決定されたことなどから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。その後は、米中貿易協議に対する進展期待が高まったことなどから、豪ドルは対円で底堅く推移しました。

期の後半は、米中貿易摩擦の激化懸念や世界経済の減速懸念が広がり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、豪ドルは対円で下落しました。しかし、当期末にかけては、豪雇用統計で雇用者数が予想を上回ったことや、米中貿易摩擦の緩和期待などを背景に、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。

オーストラリア株式指数（ASX200）の推移



豪ドル／円レートの推移



当ファンドは、主に「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

分配金

(2019年3月21日～2019年9月20日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第13期
	2019年3月21日～ 2019年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,023

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年3月21日～2019年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 120	% 0.901	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(58)	(0.434)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(58)	(0.434)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.018	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(2)	(0.017)	
（ 投 資 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	2	0.012	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.005)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	124	0.931	
期中の平均基準価額は、13,267円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

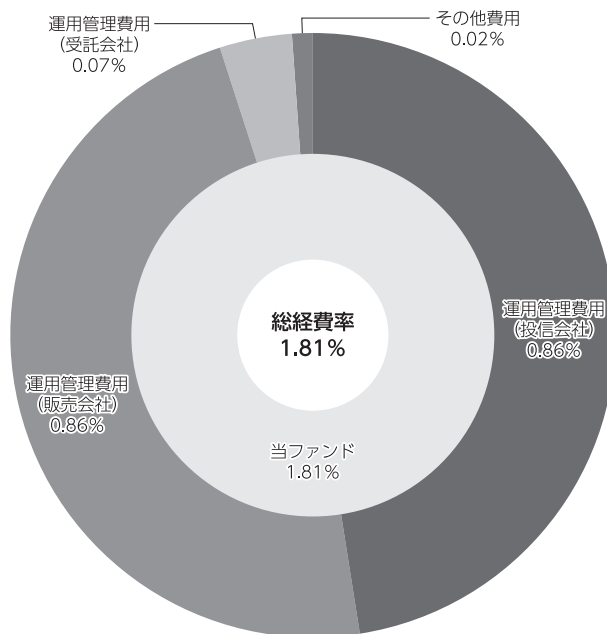
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月21日～2019年9月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	2,240,712 千口	5,619,124 千円	1,428,535 千口	3,601,590 千円

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年3月21日～2019年9月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	71,201,486千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	470,039,827千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.15

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月21日～2019年9月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2019年3月21日～2019年9月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年3月21日～2019年9月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2019年9月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 8,058,532	千口 8,870,709	千円 22,563,537

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年9月20日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千円 22,563,537	% 99.7
コール・ローン等、その他	67,018	0.3
投資信託財産総額	22,630,555	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(539,795,696千円)の投資信託財産総額(544,242,182千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=73.25円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月20日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	22,630,555,473	
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド(評価額)	22,563,537,159	
未収入金	67,018,314	
(B) 負債	249,970,349	
未払解約金	67,018,314	
未払信託報酬	181,278,218	
その他未払費用	1,673,817	
(C) 純資産総額(A-B)	22,380,585,124	
元本	16,791,637,659	
次期繰越損益金	5,588,947,465	
(D) 受益権総口数	16,791,637,659口	
1万口当たり基準価額(C/D)	13,328円	

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

15,106,773,426円

期中追加設定元本額

4,262,813,294円

期中一部解約元本額

2,577,949,061円

○損益の状況 (2019年3月21日～2019年9月20日)

項 目	当 期	円
(A) 有価証券売買損益	432,905,389	
売買益	518,953,477	
売買損	△ 86,048,088	
(B) 信託報酬等	△ 182,952,035	
(C) 当期損益金(A+B)	249,953,354	
(D) 前期繰越損益金	48,742,919	
(E) 追加信託差損益金	5,290,251,192	
(配当等相当額)	(6,253,925,216)	
(売買損益相当額)	(△ 963,674,024)	
(F) 計(C+D+E)	5,588,947,465	
(G) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(F+G)	5,588,947,465	
追加信託差損益金	5,290,251,192	
(配当等相当額)	(6,268,391,405)	
(売買損益相当額)	(△ 978,140,213)	
分配準備積立金	2,167,235,412	
繰越損益金	△1,868,539,139	

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	当 期	円
(A) 配 当 等 取 益(費用控除後)	306,482,029円	
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	
(C) 収 益 調 整 金	6,268,391,405	
(D) 分 配 準 備 積 立 金	1,860,753,383	
分 配 対 象 収 益 額(A+B+C+D)	8,435,626,817	
(1万口当たり収益分配対象額)	(5,023)	
収 益 分 配 金	0	
(1万口当たり収益分配金)	(0)	

LM・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第8期 決算日 2019年9月20日

(計算期間：2018年9月21日～2019年9月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」の第8期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	騰落率				
4期(2015年9月24日)	19,394	△11.8%	76.4%	—%	20.2%	195,340百万円
5期(2016年9月20日)	20,790	7.2%	81.7%	—%	13.0%	370,471
6期(2017年9月20日)	26,288	26.4%	81.4%	—%	13.8%	993,903
7期(2018年9月20日)	25,709	△2.2%	82.7%	—%	13.1%	673,552
8期(2019年9月20日)	25,436	△1.1%	84.1%	—%	12.9%	543,399

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2018年9月20日	25,709	—%	82.7%	—%	13.1%
9月末	25,536	△0.7%	83.3%	—%	13.1%
10月末	23,643	△8.0%	84.1%	—%	14.0%
11月末	24,809	△3.5%	83.5%	—%	14.0%
12月末	22,398	△12.9%	84.6%	—%	14.1%
2019年1月末	23,663	△8.0%	83.9%	—%	13.5%
2月末	24,631	△4.2%	84.9%	—%	12.5%
3月末	24,916	△3.1%	83.9%	—%	13.3%
4月末	25,633	△0.3%	85.9%	—%	12.9%
5月末	24,919	△3.1%	85.1%	—%	13.1%
6月末	25,473	△0.9%	85.7%	—%	12.8%
7月末	26,084	1.5%	85.2%	—%	13.0%
8月末	24,173	△6.0%	83.8%	—%	13.4%
(期末) 2019年9月20日	25,436	△1.1%	84.1%	—%	12.9%

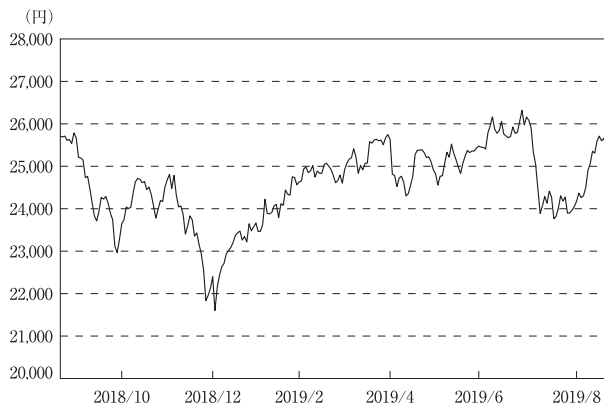
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年9月21日～2019年9月20日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。豪ドル安・円高を反映し、為替要因がマイナス寄与となったことが影響しました。一方、株式要因については、保有銘柄からの配当を手堅く確保したことに加え、株式市場の上昇を受け価格要因もプラスとなりました。

当期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

期の前半は、債券利回りの上昇や米中貿易摩擦の激化懸念などから、株式市場は下落しました。金融セクターの不正問題も株価の重石となりました。その後も、2018年7-9月期の豪GDP成長率が予想を下回ったことなどから、株価は軟調な展開となりました。

期の半ばは、米中貿易協議進展への期待感や債券利回りの低下などを背景に、株式市場は上昇しました。さらに、金融機関の不正行為を調査していた王立委員会が最終報告を公表し、その勧告が予想より厳しいものとならなかったことから、市場心理が改善し株価は上昇しました。

期の後半は、総選挙で勝利したモリソン政権が市場寄りの経済政策を実行するとの期待感や、オーストラリア準備銀行(RBA)による利下げ観測が強まったことなどから、株価は上昇しました。しかし、その後、米中貿易摩擦の激化懸念や世界経済の減速懸念などから、投資家のリスク回避姿勢が強まる場面では、株価は上値を抑えられました。

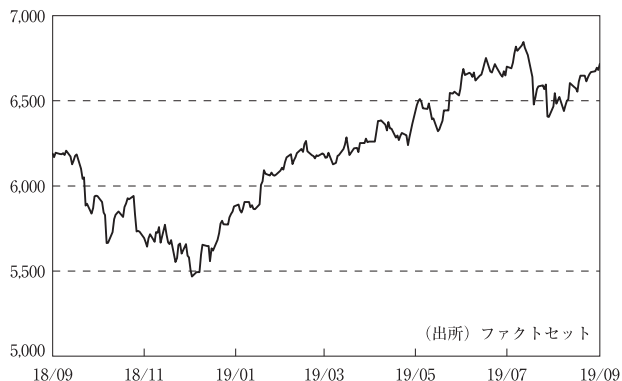
当期の豪ドル・円相場は、豪ドル安・円高となりました。

期の前半は、米中貿易摩擦の激化懸念や、世界的な株安を背景にリスク回避姿勢が強まったことから、豪ドルは対円で大きく下落しました。さらに、2018年7-9月期の豪GDP成長率が予想を下回ったことも、豪ドル売り・円買いにつながりました。

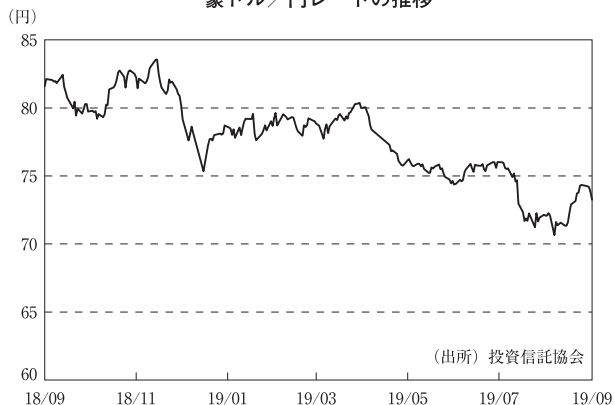
期の半ばは、世界的に株式相場が上昇基調となる中、投資家のリスク回避姿勢が緩んだことなどが下支えとなり、豪ドルは対円で底堅く推移しました。しかし、その後、RBAが従来の利上げバイアスから中立姿勢へ変化したと受け止められ、市場で利下げ観測が浮上したことなどから豪ドル売り・円買いが優勢となりました。

期の後半は、豪ドルは対円で底堅く推移しましたが、その後、米中貿易摩擦の激化懸念を背景に

オーストラリア株式指数 (ASX200) の推移



豪ドル/円レートの推移



リスク回避姿勢が高まると下落しました。ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が予想を上回る利下げを決定し、ニュージーランドドル安が進んだことも、豪ドル安・円高要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2018年9月21日～2019年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券)	円 8 (7) (1)	% 0.033 (0.028) (0.004)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.008 (0.008)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	10	0.041	
期中の平均基準価額は、24,656円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年9月21日～2019年9月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 1,051,603 (△ 491,952)	千オーストラリアドル 489,148 (4,770)	百株 2,472,939 (-)	千オーストラリアドル 1,330,470 (17,620)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
オーストラリア				
GPT GROUP	—	—	78,119	42,054
SCENTRE GROUP	—	—	80,211	31,794
STOCKLAND	116,150	43,980	29,637	12,508
VICINITY CENTRES	—	—	185,007	48,420
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	65,172	15,310	111,129	29,634
DEXUS	—	—	27,612	30,478
CHARTER HALL RETAIL REIT	14,637	6,662	34,081	15,399
小 計	195,960	65,953	545,800	210,290

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2018年9月21日～2019年9月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	140,808,710千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	481,858,376千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.29

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年9月21日～2019年9月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年9月20日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期		期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株		千オーストラリアドル	千円		
ADELAIDE BRIGHTON LTD	110,221	134,649		41,876	3,067,418	素材	
AUST AND NZ BANKING GROUP	166,160	150,180		417,953	30,615,063	金融	
WESTPAC BANKING CORP	128,653	105,938		313,260	22,946,305	金融	
TELSTRA CORP LTD	1,523,113	902,076		328,355	24,052,074	コミュニケーション・サービス	
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	95,332	80,300		91,783	6,723,109	金融	
COCA-COLA AMATIL LTD	240,177	199,568		216,931	15,890,197	生活必需品	
ASX LTD	25,922	16,701		136,638	10,008,745	金融	
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	319,565	336,656		152,505	11,171,029	一般消費財・サービス	
TRANSURBAN GROUP	185,600	120,589		178,110	13,046,580	資本財・サービス	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	42,444	39,693		326,202	23,894,357	金融	
BORAL LTD	—	141,073		67,997	4,980,824	素材	
APA GROUP	304,132	187,692		217,535	15,934,467	公益事業	
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	254,459	223,486		176,554	12,932,605	金融	
FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP L	—	7,093		33,177	2,430,273	一般消費財・サービス	
GWA GROUP LTD	—	69,429		23,536	1,724,066	資本財・サービス	
FAIRFAX MEDIA LTD	920,211	—		—	—	コミュニケーション・サービス	
SUNCORP GROUP LTD	113,775	106,400		145,556	10,662,001	金融	
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	99,528	107,621		315,545	23,113,721	金融	
JB HI-FI LTD	68,315	72,691		249,621	18,284,750	一般消費財・サービス	
AMP LTD	795,819	453,149		84,738	6,207,124	金融	
IOOF HOLDINGS LTD	188,224	243,534		135,161	9,900,586	金融	
QBE INSURANCE GROUP LTD	—	35,168		45,085	3,302,542	金融	
TABCORP HOLDINGS LTD	505,029	444,182		214,984	15,747,615	一般消費財・サービス	
WESFARMERS LTD	77,988	53,753		211,252	15,474,266	一般消費財・サービス	
SEVEN WEST MEDIA LTD	411,687	—		—	—	コミュニケーション・サービス	
ILUKA RESOURCES LTD	38,798	—		—	—	素材	
WOODSIDE PETROLEUM LTD	92,823	91,521		294,424	21,566,569	エネルギー	
WOOLWORTHS GROUP LTD	75,680	42,112		156,407	11,456,827	生活必需品	
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	683,223	617,038		133,897	9,807,980	公益事業	
MACQUARIE GROUP LTD	6,257	5,317		70,074	5,132,956	金融	
G8 EDUCATION LTD	203,734	221,972		55,271	4,048,605	一般消費財・サービス	
SEVEN GROUP HOLDINGS LTD	16,031	—		—	—	資本財・サービス	
SYDNEY AIRPORT	268,178	240,878		196,316	14,380,151	資本財・サービス	
AURIZON HOLDINGS LTD	248,390	222,143		132,841	9,730,641	資本財・サービス	
WPP AUNZ LTD	145,373	137,983		8,003	586,223	コミュニケーション・サービス	
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	—	113,120		48,528	3,554,733	一般消費財・サービス	
HARVEY NORMAN HOLDINGS-RIGHTS	19,081	—		—	—	一般消費財・サービス	
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	351,822	971,350		195,241	14,301,430	コミュニケーション・サービス	
HARVEY NORMAN HOLDING-RIGHTS	—	19,803		3,594	263,282	一般消費財・サービス	
AUSNET SERVICES	700,642	541,529		96,121	7,040,897	公益事業	
MEDIBANK PRIVATE LTD	253,904	285,461		99,340	7,276,688	金融	
AGL ENERGY LTD	196,290	187,224		358,535	26,262,751	公益事業	
VIVA ENERGY GROUP LTD	761,694	712,321		141,039	10,331,154	エネルギー	
COLES GROUP LTD	—	83,592		125,138	9,166,384	生活必需品	
合 計	株 数	金 額	10,638,294	8,725,006	6,239,140	457,017,006	
	銘柄 数 < 比率 >		37	39	—	< 84.1% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%
CHARTER HALL RETAIL REIT	113,413	93,969	39,748	2,911,613	0.5
GPT GROUP	240,128	162,009	99,473	7,286,456	1.3
STOCKLAND	605,479	691,992	307,244	22,505,662	4.1
DEXUS	49,829	22,217	27,727	2,031,008	0.4
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	202,140	156,182	40,295	2,951,620	0.5
SCENTRE GROUP	708,158	627,947	248,039	18,168,870	3.3
VICINITY CENTRES	933,432	748,424	192,345	14,089,275	2.6
合 計	2,852,582	2,502,742	954,873	69,944,507	
	口 数・金 額 銘柄 数<比 率>	7	7	<12.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年9月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 457,017,006	84.0%
投資証券	69,944,507	12.9%
コール・ローン等、その他	17,280,668	3.2%
投資信託財産総額	544,242,182	100.0%

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(539,795,696千円)の投資信託財産総額(544,242,182千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=73.25円です。

○特定資産の価格等の調査

(2018年9月21日～2019年9月20日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	548,269,832,804
コール・ローン等	10,964,843,241
株式(評価額)	457,017,006,918
投資証券(評価額)	69,944,507,779
未収入金	4,287,222,028
未収配当金	6,056,252,838
(B) 負債	4,870,492,104
未払金	4,093,653,805
未払解約金	776,826,233
未払利息	12,066
(C) 純資産総額(A-B)	543,399,340,700
元本	213,634,424,459
次期繰越損益金	329,764,916,241
(D) 受益権総口数	213,634,424,459口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,436円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	261,989,432,383円
期中追加設定元本額	46,184,359,258円
期中一部解約元本額	94,539,367,182円

(注) 期末における元本の内訳

LM・オーストラリア高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	103,041,978,332円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	101,580,692,634円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)	8,870,709,687円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(毎月分配型)	75,153,117円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)	65,890,689円

○損益の状況 (2018年9月21日～2019年9月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	27,182,808,828
受取配当金	27,139,838,089
受取利息	47,903,974
支払利息	△ 4,933,235
(B) 有価証券売買損益	△ 38,880,983,544
売買益	49,534,884,394
売買損	△ 88,415,867,938
(C) 保管費用等	△ 44,866,049
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 11,743,040,765
(E) 前期繰越損益金	411,562,760,609
(F) 追加信託差損益金	67,180,742,262
(G) 解約差損益金	△137,235,545,865
(H) 計(D+E+F+G)	329,764,916,241
次期繰越損益金(H)	329,764,916,241

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。